

さば和則

市内特別
郵便



県政REPORT

No.33

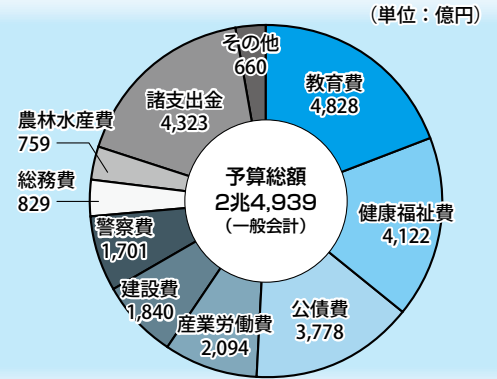
佐波和則オフィシャルサイト www.saba-3839.jp



～愛知の夢の実現に向けて～

2月定例議会は、2月20日～3月26日まで35日間の会期で開かれ、総額2兆4,939億円余の平成30年度一般会計予算案や条例改正案などを審議し、全議案を可決いたしました。知事は、愛知の成長を支える社会基盤の整備、産業振興、雇用、防災対策、医療・福祉の充実、教育・人づくりなど、あらゆる分野の取り

組みに全力を注ぎ、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」づくりを進めるため、これまで培ってきた未来へ続く取り組みをしっかりと芽吹かせ、「愛知の夢」実現を目指していきたいと述べられました。また、森岡仙太副知事の再任、中西肇副知事の後任に加藤慎也総務部長が選任されました。



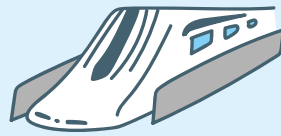
平成30年度主な事業

次世代産業の振興・中小企業支援

複数台の遠隔自動運転車輛による実証実験、航空宇宙産業では国際見本市での需要調査に基づくビジネスマッチング支援に取り組みます。また、ワールドロボットサミットの開催準備も進めていきます。イベントや相談会を通じ起業家の発掘やベンチャー支援も行っています。

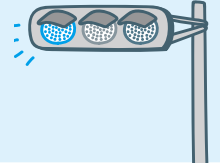
中京大都市圏

リニア開業を見据え、西知多道路整備などを含め名古屋駅のスーパーターミナル化を進めます。また、新県体育館の移転先の事前調査も進めていきます。



安心・安全対策

2022年完成に向けて愛西市に防災拠点を整備します。他にも住宅の耐震改修補助や交通安全対策として信号灯のLED化など交通安全対策にも取り組んでいきます。



医療・福祉関係

オレンジタウン構想の推進、県がんセンター中央病院にリスク評価センターを設置するなど、取り組みを進めます。他にも、子ども食堂モデル事業など子どもの貧困対策も推進していきます。



教育関係

県立高校と特別支援学校の5校での出退勤記録の電子化や中高への部活動指導員の配置促進など、教員の多忙化解消を進めます。また、幼稚園教員の処遇改善にも取り組んでいきます。



観光・スポーツ

ジブリパーク構想を推進し、基本デザインを今春に発表予定です。他にも、国際展示場に面した岸壁付近がクルーズ観光の拠点として活用できるか費用対効果を検討していきます。また、2026年アジア大会に向けた準備や東京五輪に向けた人材育成を推進していきます。

一般質問

3月1日(木)、西知多道路の整備、県有施設等におけるLED照明の導入、世代ごとの環境学習「人づくり」について質問しました。
一般質問の録画映像は、佐波和則オフィシャルサイト (www.saba-3839.jp) でご覧いただけます



Q 西知多道路の整備について

A 北部区間約9.2kmは現在の西知多産業道路を6車線化し、南部区間約9.2kmは、新たに4車線の道路を整備します。国が着手した東海JCT区間は、29年度は、地質調査や橋梁設計、大規模なガス管などの占用物に関する調整を実施しました。県施工区間のうち、常滑JCT部を除く約3kmにおいて、今年1月から2月に地元説明会を実施し、用地測量に着手する理解を得て、30年度中に用地買収に着手できるように進めていきます。今後も沿線企業と情報交換を図りながら、円滑な事業進捗に努めていきます。

Q LED照明の普及について

A 県では、平成29年度に蛍光灯約4,400台をリース方式によりLED照明に切替え、CO₂排出量は約7割削減、削減される電気代によりリース費用が賄えるなど、この効果を踏まえ、知事部局にある蛍光灯131,000台のうち、平成30年度は約14,700台のLED化を進め、また市町村にも強く働きかけるとともに、事業者や県民に対して啓発活動等を行い、地域全体へ普及させていきます。

Q 環境学習「人づくり」について

A 高校生の「あいちの未来クリエイト部」、大学生の「かがやけあいちサステイナ研究所」をはじめ、若い人たちへの「人づくり」に力を入れています。今後は、新たに策定する環境学習等行動計画を推進し、環境学習の機会を拡充しながら若い世代を対象とした「人づくり」を展開していきます。



議案質疑

コスト面・安全面での効果が期待される信号灯器のLED化について質しました。

Q LED化の進捗と設置状況

A 平成29年度末の整備見込みでLED式は約7万2,600灯(※)、全体の50.9%となる見込みです。新設の際は全てLED式を設置し、既設の灯器のLED化の場合は死亡事故が発生した場所や老朽化が認められるものなどから優先的に措置しております。
※車 両 用：5万300灯(LED化率59.3%)
歩行者用：2万2,300灯(LED化率38.6%)

Q 交通事故の抑止効果と今後について

A 平成28年度に実施した場所について、整備前と比較し整備後で人身事故件数が約4割にあたる129件減少しました。他の対策の効果と合わせてのものです。大きな効果が認められます。今後も可能な限り早急にLED化を進めてまいりたいと思います。

トピックス

あいち地球温暖化防止戦略2030策定！

中長期の地球温暖化防止の取り組みを積極的に推進するため、「あいち地球温暖化防止戦略2030」が策定されました。

ポイント1 新たな温室効果ガス排出量の削減目標を設定

2030年度の県内の温室効果ガス総排出量を、2013(平成25)年度比で26%削減することを目指します。

2030年度の部門別の温室効果ガス削減率(2013年度比)

部 門	削減率
産 業	▲ 13.5%
業 務	▲ 49.5%
家 庭	▲ 47.1%
運 輸	▲ 28.9%
そ の 他	▲ 23.0%
総排出量	▲ 26.0%

ポイント2 「徹底した省エネルギー」と「創エネルギーの導入拡大」による温室効果ガスの大幅削減

温室効果ガス削減に向け、以下の3つの視点に基づいた取り組み(緩和策)により「徹底した省エネルギー」と「創エネルギーの導入拡大」の推進を図ります。

